

目標達成計画

作成日: 平成 24 年 1 月 14 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回消防署の立会いで防火訓練を行っているが自主訓練にまでいたっていなかった。	安全に避難できるように自主訓練,特に夜間訓練を行う。(夜勤者参加)	毎月あるケア会議の後や研修会するときなど入居者さんの状態を見て行う。夜勤者一人一人が火災になった時を想定して一人で出来る誘導に取り組む。至急、連絡網を作成しました。徹底させるように努力します。	3ヶ月
2	40	テーブルのスペースがないためや入居者様の食事拒否やトイレ誘導に時間がかかった時、別に食事をしていました。	誘導をスムーズに行い、なるべく利用者さんと、一緒に食事を行うようにしたい。	利用者さんと利用者さんの間に、入れていただき一緒に、食事を行うようにしていきます。介助を必要とする人がいますので介助しながらの食事をしていけるように努力していきます。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。